

新しい総合事業の移行戦略 地域づくりに向けたロードマップ



吉見百穴(国指定史跡)

平成27年11月6日
吉見町健康推進課

吉見町の概況

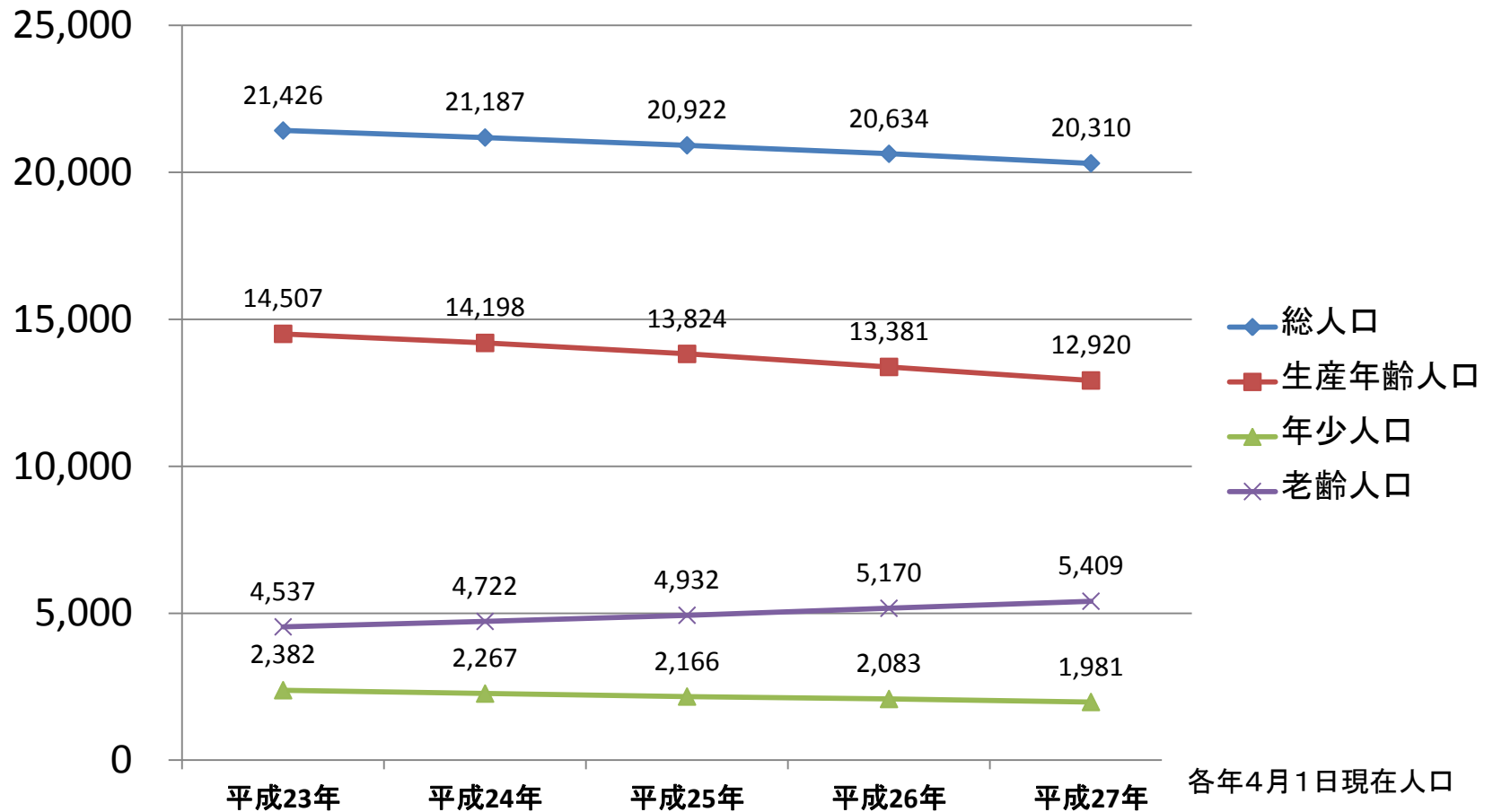


町のイメージキャラクター
“よしみん”

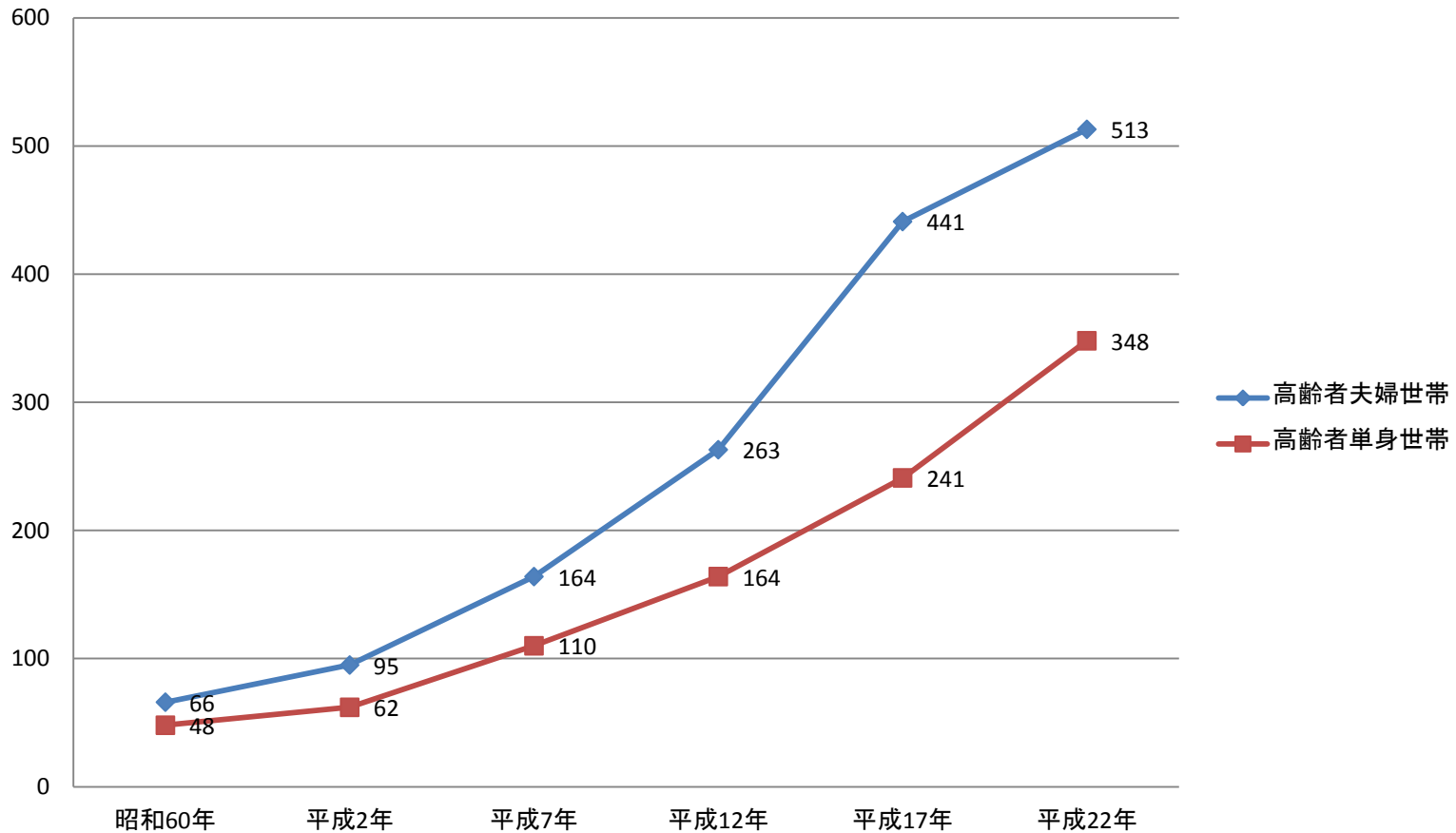


- 面積: 38.64平方km
- 人口: 20,634人
- 高齢者人口: 5,409人(高齢化率: 26.6%)
- 要介護認定者数: 833人(第2号被保険者29人を含む)
- 要介護認定率: 14.1% (平成27年3月末)

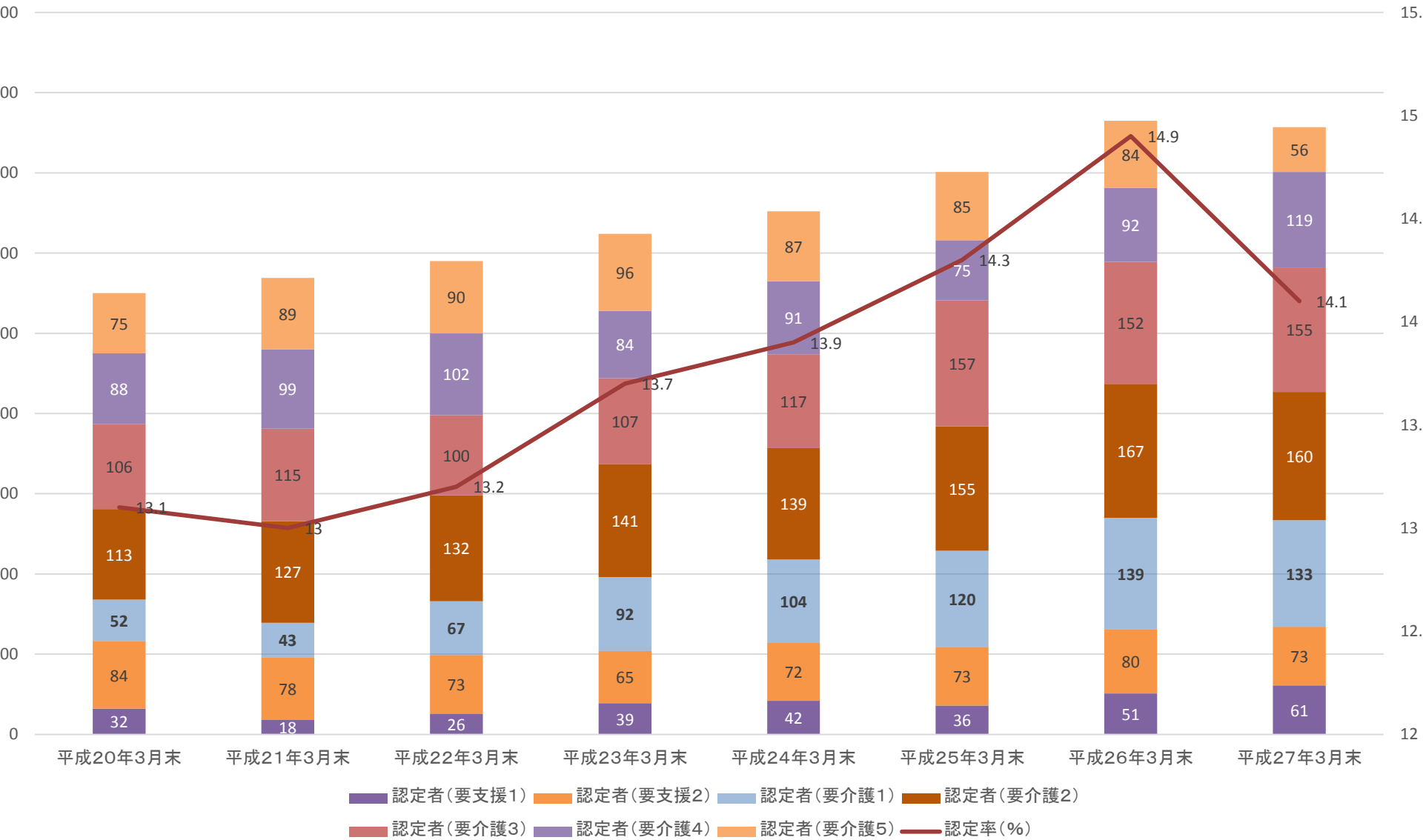
高齢者人口の推移



高齢者世帯の推移

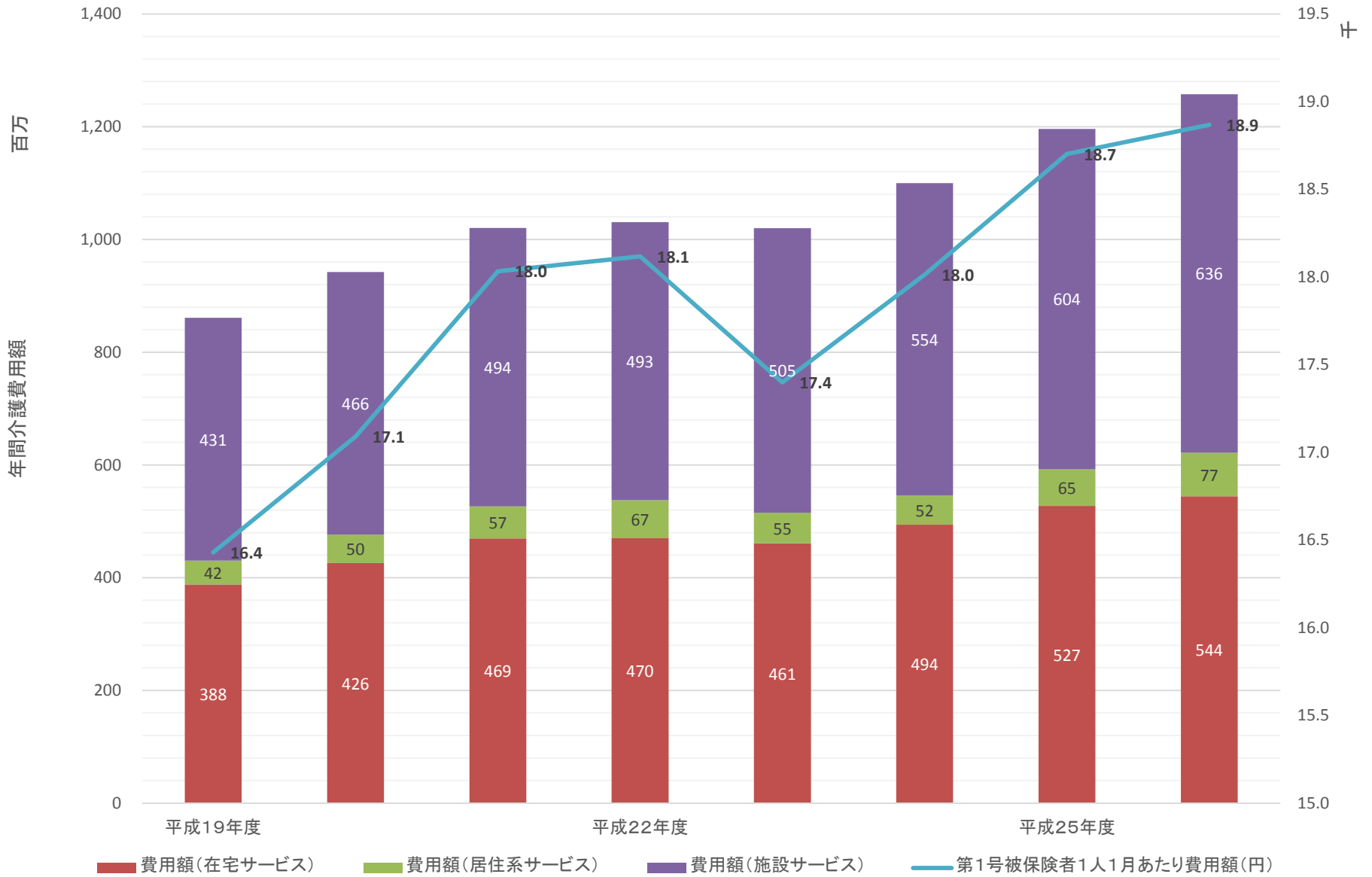


吉見町の要介護(要支援)認定者数、要介護(要支援)認定者数の推移



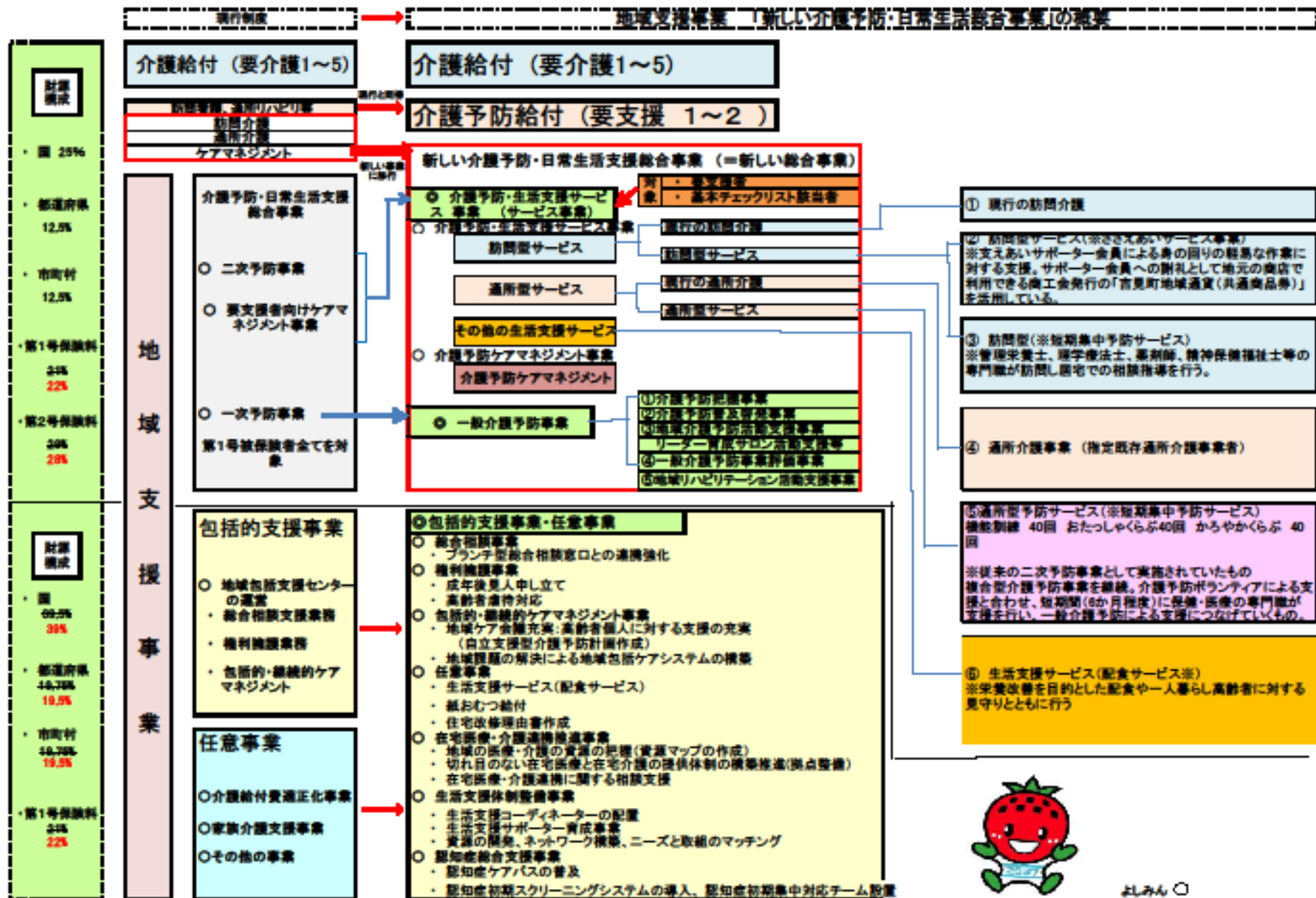
地域包括ケア「見える化システム」から抜粋

吉見町の介護費用額の推移

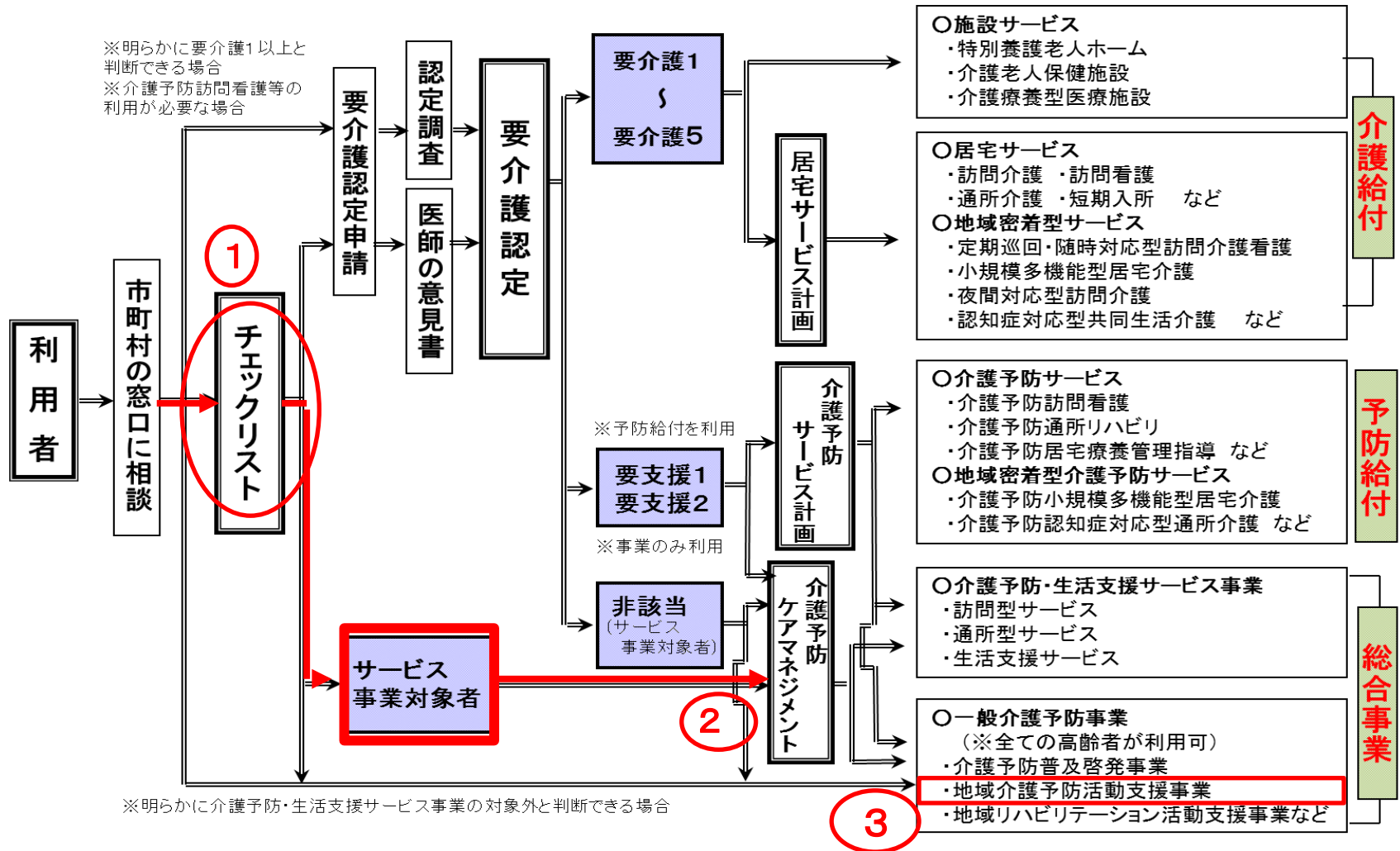


地域包括ケア「見える化システム」から抜粋

新しい地域支援事業の全体像



新しい介護予防・日常生活支援総合事業



要介護認定の申請の基準

杖をついたり、歩行器を利用してもひとりで歩くことができない

入浴や体を洗う行為がひとりで出来ないため清潔を保つためのサービスを利用したい

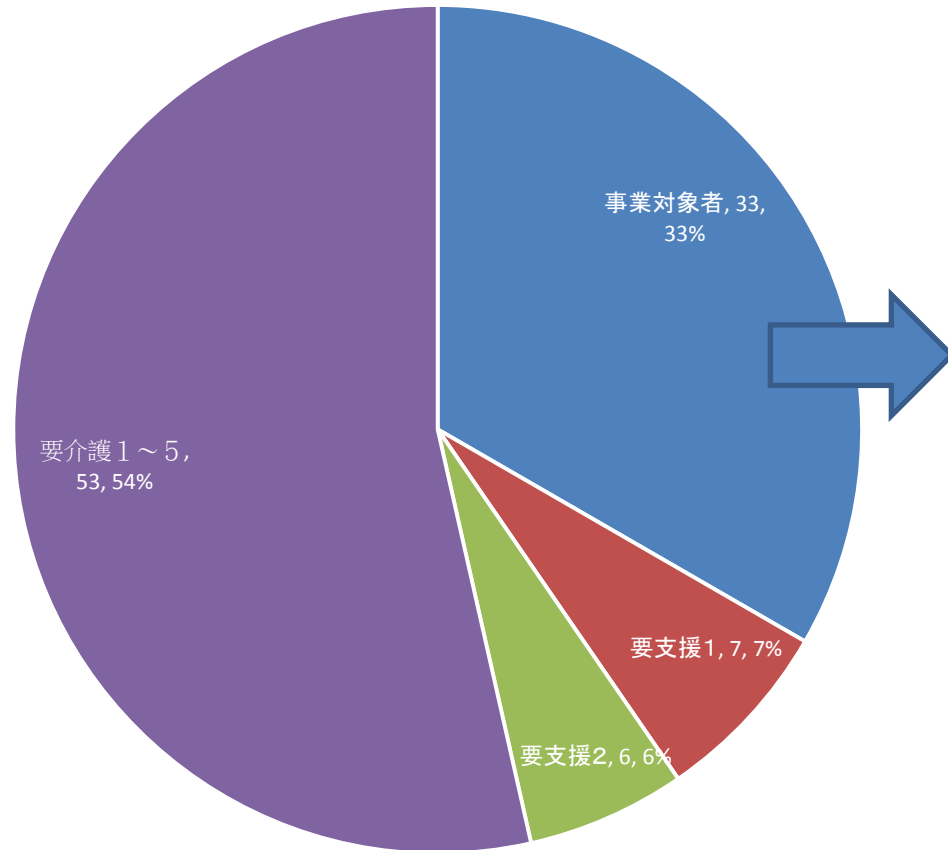
認知症の悪化により日常生活に支障をきたしている

服薬や病気の管理のため訪問看護サービスの利用がしたい

自宅内の移動、浴槽が深いなどの理由から住宅改修、福祉用具を利用したい

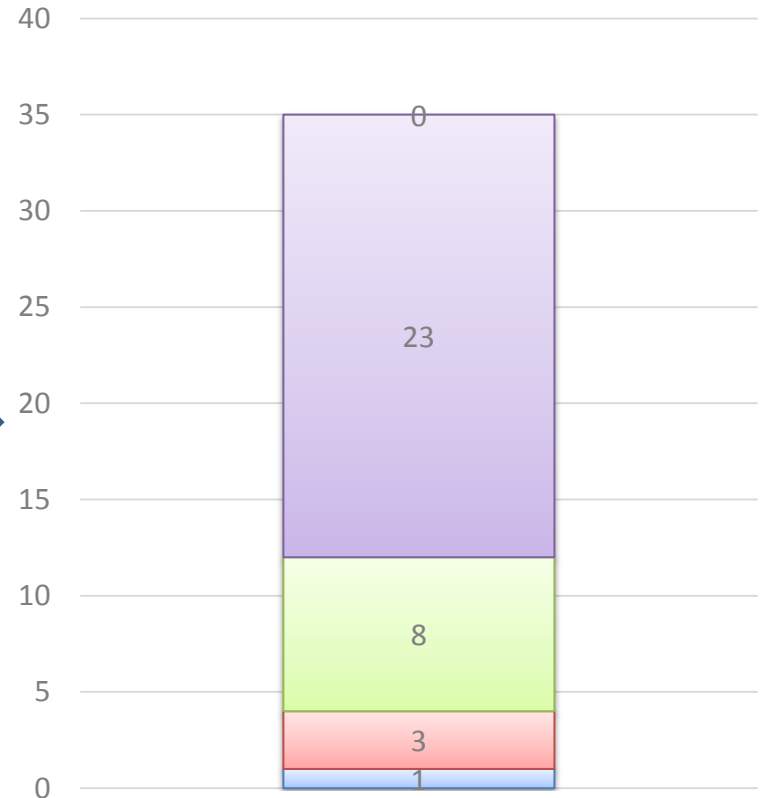
家族の介護力の問題で長時間の預かりを求めている

要介護認定新規申請状況 (H27. 4～9)



■ 事業対象者 ■ 要支援1 ■ 要支援2 ■ 要介護1～5

事業対象者サービス内訳 (H27. 4～9)



■ 訪問(みなし) ■ 訪問B
■ 通所(みなし) ■ 通所C
■ 生活支援(配食)

吉見町地域ケア会議の内容

埼玉県和光市コミュニティケア会議方式

- 平成26年度埼玉県人材派遣事業の活用

介護保険法の周知

- 健康の保持増進、有する能力の維持向上

自立支援型ケアマネジメント

- 自立支援・再発悪化予防・重度化防止

ケアマネジメントの質の向上

- 給付の適正効果

吉見町介護予防施設「悠友館」

平成15年4月開館

平成14年度に埼玉県補助事業「**介護予防拠点整備事業費補助金**」を受け、高齢者の健康保持を目的とした介護予防、世代間交流の拠点として、**総事業費 215,292千円**で建設。

平成18年4月

「悠友館」は、約500㎡の軽運動室をはじめ工芸室、会議室、談話室、多目的ホールを備え運動教室を中心に趣味を生かす教室などを展開。介護保険制度改正に基づき「悠友館」内に「**吉見町地域包括支援センター**」を開設。従来実施していた介護予防教室を地域支援事業に位置づけ現在に至る。平成26年度は、延べ19,114人の方々が利用。

平成26年2月

隣接する保健センターと事務所を統合。



〈介護予防事業イメージ図〉

■特定健診 ■一般健診 ■各種がん検診 ■体力測定 ■健康教室

元気な方

健康づくり
介護予防

悪化

日常生活が
ちょっと大変な方

楽しみながら無理
せず健康づくり

改善

日常生活が
大変な方

身体機能の
維持・改善

【一般介護予防】

- ・のびのび体操教室(初心者コース)
- ・いきいき体操教室(中級者コース)
- ・にこにこ体操教室(上級者コース)
- ・元気アップ教室(筋力トレーニング教室)
- ・元気はつらつ教室
(運動器機能向上・口腔機能向上・栄養改善)

■出前体操教室

(地区公民館、生涯学習センター、荒川荘)

■いきいきサロン等(集会所等)

■パドル体操 ■卓球 ■太極拳 など

【介護予防・生活支援サービス事業】

- ・リハビリ・リハサロン(機能回復訓練)
- ・おたっしゃくらぶ
- ・かるやかくらぶ
- 複合型介護予防事業(とじこもり予防、うつ・認知症予防)
- 訪問型介護予防事業

平成27年度 介護予防事業のあらまし

(介護給付:要介護1~5)

(予防給付:要支援1~2)H27.3.31現在 サービス利用者数66人

地域支援事業	新しい介護予防・日常生活支援総合事業	介護予防・生活支援サービス事業	○介護予防ケアマネジメント事業	○訪問型予防事業 20人	悠友館	複合型介護予防事業	荒川荘		地域								
				○生活支援サービス(配食)20人			アシタバ教室 バドル体操	ゆうゆう保健室 (健康相談) 30人×24回	高齢者 学級400人 ×1回	いきいき サロン 10人× 50会場	出前体操 教室 10人× 20回× 4会場						
				○通所型介護予防事業								元気はつらつ教室	評価事業 (体力測定) 特定健診時 に実施 5回	20人×24回	介護予防リーダーによるサロン 活動 24回		
				既存通所介護 50人												A 4月~6月 20人×10回	B 7月~9月 20人×10回
				通所型サービス 15人 機能訓練事業													
				通所型サービス 20人 おたっしやくらぶ													
				通所型サービス 20人 からやかくらぶ													
				元氣アップ体操教室 (筋力トレーニング) 20人×43回												C 10月~12月 20人×10回	D 1月~3月 20人×10回
				のびのび体操教室 (初心者コース) 30人×40回													
				いきいき体操教室 (中級者コース) 30人×43回													
にこにこ体操教室 (上級者コース) 30人×43回																	
○介護予防リーダー育成事業 30人×42回	介護予防ボランティア活動の支援ほか		生活支援体制整備事業														
包括的支援事業	■総合相談事業 ■権利擁護事業 ■地域ケア会議の充実 ■在宅医療・介護連携の推進 ■認知症総合支援事業 ■生活支援体制整備事業																
任意事業	■家族介護教室 ■配食サービス ■紙おむつ給付 ■適性化事業 ■住宅改修理由書作成手数料																

《介護予防事業拠点の拡大》悠友館から地域へ → → →

介護予防リーダーによるサロン活動 24回

平成26年度介護予防ボランティア講習会の内容

	日程※13:30～16:30	時間	講義
第1回	12/9 (火)	0.5	オリエンテーション
		1.5	これからの高齢者福祉
		0.5	ボランティア活動の意義
第2回	12/16 (火)	1	高齢者の特徴
		1	高齢者体験をしてみよう
		1	体操で体も心もリフレッシュ
第3回	1/13 (火)	1.5	口腔教室～口から元気になりましょう～
		1.5	高齢者向けの栄養学
第4回	1/20 (火)	1.5	介護技術と援助の方法を学ぼう
		1.5	
第5回	1/24(土)14:00～16:00	1.5	認知症サポーター養成講座(認知症の理解～温かく見守るために～)
第6回	1/27 (火)	1.5	応急救護(AED講習)
		1.5	体験オリエンテーション
第7回	1/28(水)～2/23(月)		地域福祉活動体験
第8回	2/24(火)	1.5	研修の振り返り
		1	これからのボランティア活動に向けて
		0.5	閉講式

介護予防ボランティアの活動

- ・ 介護予防ボランティア登録人数

現在 71名

- ・ 活動している介護予防ボランティア人数

現在 42名

- ・ 通所型介護予防事業（水曜・金曜）

→平成27年度（火曜・水曜・金曜）

- ・ 特定健診 ・ 高齢者学級

介護予防ボランティア活動状況

		7/10	7/11	7/12	7/13	7/14	7/15
特定健康診査	ボランティア数	13	14	14	16	13	14
	特定健診受診者数	237	296	198	174	313	212

平成26年4月から平成27年3月まで

	延べ参加者数	協力依頼	実動	出席率
①おたっしゃくらぶ (42回)	520	197 (1回あたり平均4.7人)	106	53.8%
②機能回復訓練(リハビリ) (41回)	339			
③かろやかくらぶ (42回)	605	136 (1回あたり3.2人)	83	61.0%
④しゃっきりくらぶ (42回)	472			

その他の活動

高齢者学級への協力 **23人**

教育委員会生涯学習課との共催で吉見町の健康講座として開催。

活動としては、受付、案内、資料の配布等。**389人**という多数の参加があり、健康講座にも参加している。

ささえあいサービス事業

は、地域の住民が互いに支え合い・助け合う町づくりを推進します

吉見町社会福祉協議会では、吉見町と連携し、介護保険サービスなどの公的制度ではまかないきれない身の回りの軽易な作業に対し支援を行うことで、すべての人が地域でより安心した生活が送れるよう「支え合い・助け合い」の町づくりを目指します。

また、吉見町商工会と協定を結び、ささえあいサポーター会員への謝礼に地元の商店で利用できる吉見町商工会発行の「吉見町地域通貨（共通商品券）」を活用することで、地元商店の活性化も推進します。



利用できる方(利用会員)

募集中!

- 吉見町に住所がある方
- 高齢の方、障がいのある方、病気や出産などで一時的に支援が必要な方など
ささえあいサービス事業を必要とする方

介護保険サービスや障害福祉サービスの対象となる方も、ご利用いただけます。

サービスの内容



買物代行

本人に代わって買物にいきます。



外出の支援

社協の車に乗せて通院や買物などの付き添い支援をします。



部屋の掃除

掃除や窓ふき、電球の交換などをします。



簡単な調理

簡単な食事を作ります。



洗濯・布団干し

洗濯や布団干しをします。



屋外の作業

草取りなどの庭の手入れや、犬の散歩などをします。



ゴミ捨て

ゴミの梱包やゴミ捨てをします。



話し相手・見守り

話し相手や見守りをします。

お気軽にご相談下さい!

サポーター会員の登録状況等によりご希望に添えない場合もございます

利用にかかる料金

- 30分あたり300円

サービスの利用時間

- 平日の午前9時から午後5時まで（土日・祝祭日、12/29～1/3を除く）

利用の方法

吉見町社会福祉協議会にお申込み下さい。

- 1 社会福祉協議会に利用の申し込みをし、利用会員として登録します。
- 2 サービス利用の前に、社会福祉協議会が発行する1枚300円の「利用券」を購入します。
- 3 サービスを提供する「ささえあいサポーター会員」との調整ができれば、社会福祉協議会から連絡します。
- 4 サービスを提供する「ささえあいサポーター会員」が約束の日時に訪問し、支援します。
- 5 サービスが終了したら、サービス時間に応じた「利用券」を「ささえあいサポーター会員」に渡します。

サービスを提供する方(ささえあいサポーター会員)

募集中!

- 吉見町にお住まいで、社会福祉協議会に「ささえあいサポーター会員」として登録し、ささえあいサービスに協力していただける方
- 謝礼として、サービス提供時間1時間につき、「吉見町地域通貨（共通商品券）」（額面500円）1枚を受け取ることが出来ます。

「吉見町地域通貨（共通商品券）」は次ページにある町内の「取扱店舗一覧表」のお店で使えます!



ご利用を希望される方

ささえあいサポーター会員への登録を

希望される方は下記までお問い合わせください

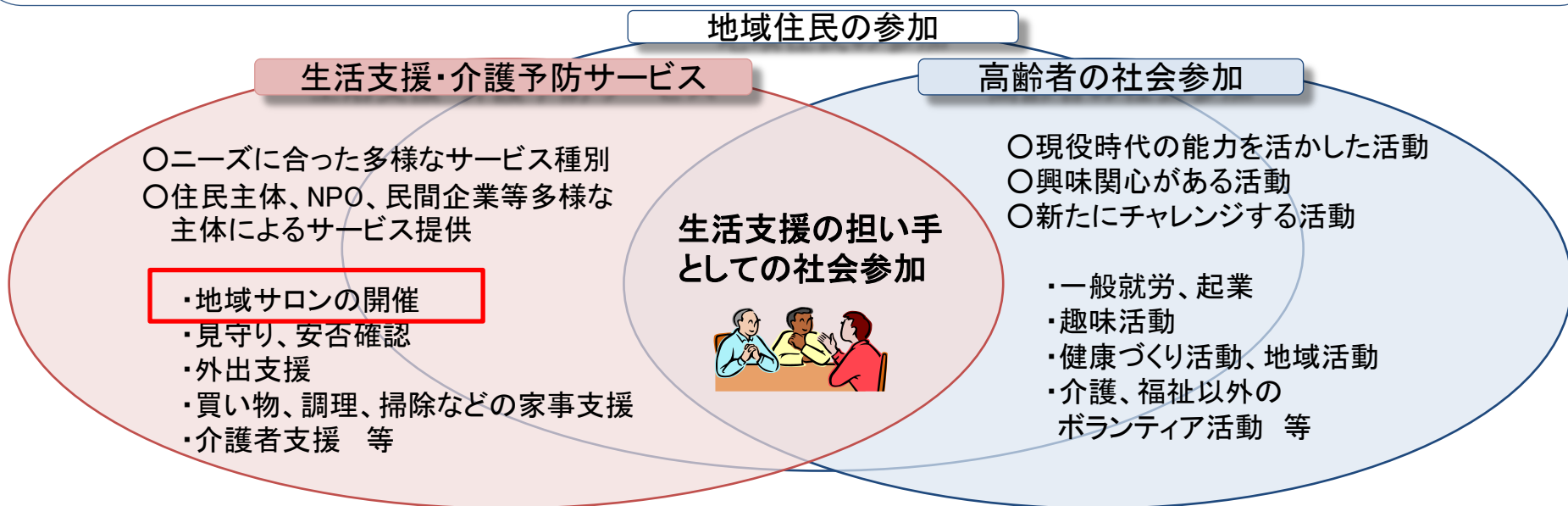
吉見町社会福祉協議会

〒355-0118 吉見町大字下細谷1216番地1（福祉会館内）

（電話）54-5228 （FAX）54-6905

生活支援・介護予防サービスの充実と高齢者の社会参加

- 単身世帯等が増加し、支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、**生活支援**の必要性が増加。**ボランティア、NPO、民間企業、協同組合等の多様な主体が生活支援・介護予防サービスを提供することが必要。**
- 高齢者の介護予防が求められているが、**社会参加・社会的役割を持つことが生きがいや介護予防につながる。**
- 多様な生活支援・介護予防サービスが利用できるような地域づくりを市町村が支援することについて、制度的な位置づけの強化を図る。具体的には、生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、ボランティア等の生活支援の担い手の養成・発掘等の地域資源の開発やそのネットワーク化などを行う「**生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)**」の配置などについて、**介護保険法の地域支援事業に位置づける。**



バックアップ

市町村を核とした支援体制の充実・強化

バックアップ

都道府県等による後方支援体制の充実

介護予防リーダー育成教室の内容

回	内容(講義及び実技)
1	運動と身体活動
2	柔軟運動(ストレッチ)
3	有酸素運動(ウォーキング)
4	筋力運動(筋トレ)
5	ロコモティブシンドローム予防体操(ロコトレ)
6	体力測定(I)
7	アイスブレイク(脳トレ)
8	グループワーク
9	高齢者の栄養
10	サロン運営について

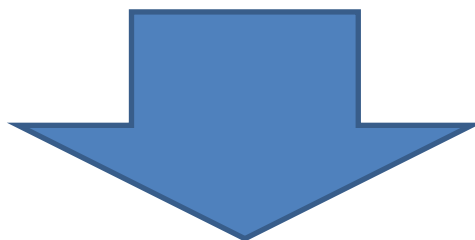
- 自分自身の介護予防や健康づくりに役立てる。

町でのサロン一覧(H26)

No.	サロン名	地域
1	田甲いきいきシニア	田甲
2	一ツ木いきいきサロン	一ツ木
3	本沢押し花クラブ	本沢
4	いきいきサロン本沢	本沢
5	なかよしクラブ	地頭方
6	ひまわりサロン	成城台
7	お茶飲みに来ませんか	地頭方
8	久米田いきいきサロン	久米田
9	げんきかい	下細谷
10	高砂いきいきサロン	北下砂
11	いきいきサロン光梅会	万光寺
12	たんぽぽ	八反田
13	なかよしキッズ	湖畔
14	なごみの会	新道ほか
15	ごしょクラブ	御所
16	あやめ会	松の平

サロンの内容

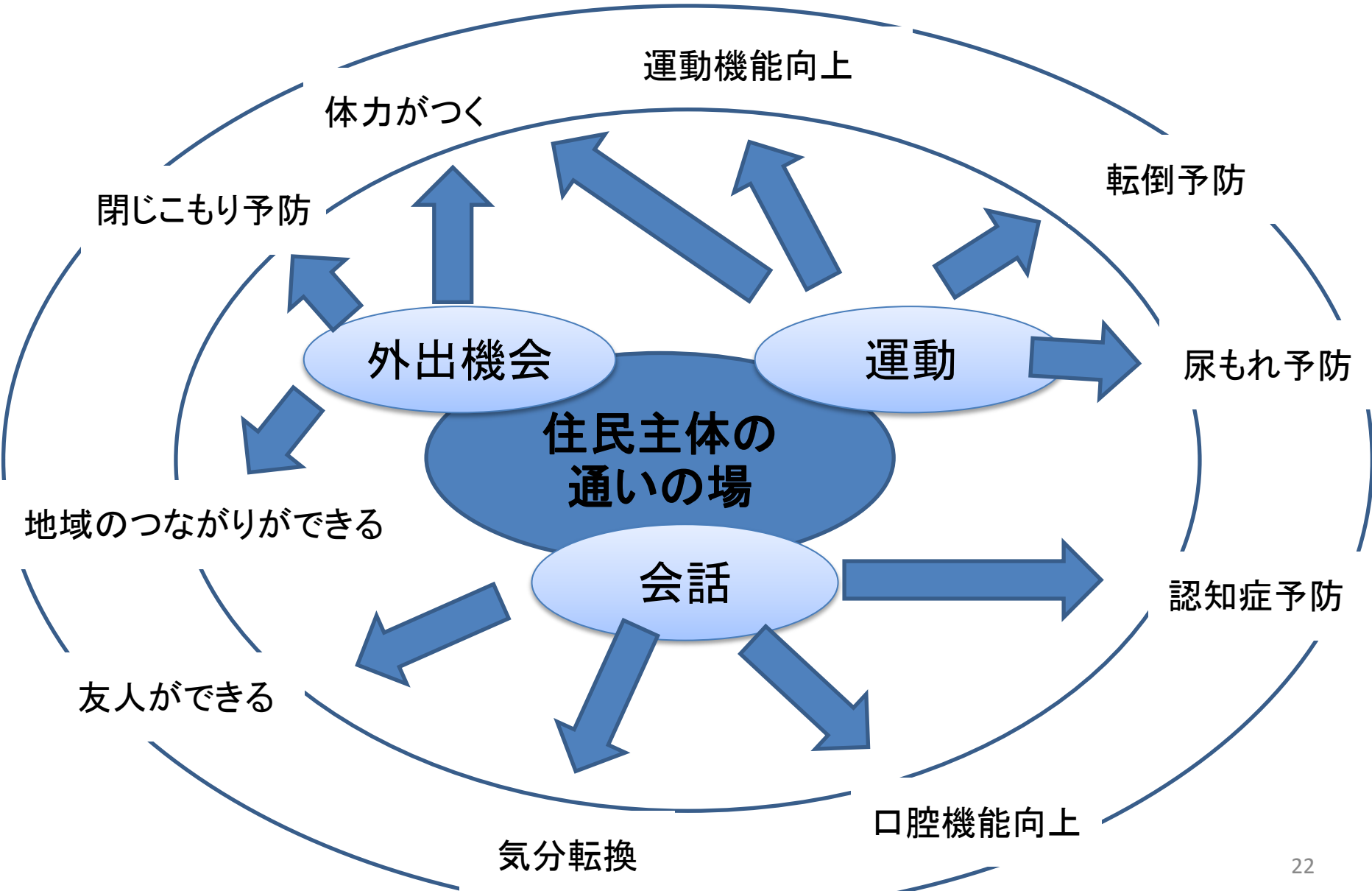
おしゃべり・会食(調理)・健康体操・お花見・手芸・合唱・季節の行事 など



健康体操を介護予防リーダーが指導し、地域全体で介護予防に取り組む。

地域の高齢者が歩いて行ける距離(徒歩圏内半径500m)に1か所が目標です。

これからのイメージ



コバトンお達者倶楽部に参加しませんか♪

町内在住の 65歳以上の方対象

① 職員からカードを受け取ります。

※カードは3枚まで持てます。



② 登録店の中からカード1枚につき、通うお店を1か所決めます。



③ 3か月以内で10個ためましょう。

登録店から目標を達成した方へ特典を提供

※随時、登録店は増えていきますので、新しい登録店の情報等は悠友館へお尋ねください。

